

◆ 学位	学位名	博士（文学）大阪市立大学	修士（文学）大阪市立大学
	取得方法	論文 平成 12 年取得	修士論文 平成 4 年取得
◆ 学歴	大学	大阪市立大学文学部Ⅱ部人間関係学科社会学専攻 平成 2 年卒業	
	大学院	大阪市立大学大学院文学研究科社会学専攻後期博士課程 平成 10 年修了	
◆ 学内職務 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 学生支援センター副センター長 ▪ 		
◆ 担当授業科目 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ ▪ 基礎演習Ⅱ ▪ 地域共生研究 ▪ 		
◆ 職務上の実績に関する事項（資格、免許、特許、等）			
▪ 専門社会調査士（八条規定）			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
社会人類学	医療社会学	<ul style="list-style-type: none"> ▪ モビリティ ▪ 漁労 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ シティズンシップ ▪ ウガンダ
◆ 研究概要	アフリカ大湖地域の紛争後社会における移動と共生 詳細は、 https://researchmap.jp/read0058468/ 参照のこと		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本社会学会 ▪ 日本文化人類学会 ▪ Royal Anthropological Institute ▪ 日本アフリカ学会 ▪ 関西社会学会 ▪ IUAES 		
◆ 主要著書（5 件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 『包摂と開放の知——アサンテ世界の生活実践から』 	単著	平成 19 年 2 月 28 日	嵯峨野書院
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「エスニック関連ミュージアム——ブリコラージュとしてのアート」 ▪ 石田佐恵子・村田麻理子・山中千恵編『ポピュラー文化ミュージアム』257-281 頁 	共著	平成 25 年 3 月 30 日	ミネルヴァ書房
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「国際社会学——トランスナショナルな想像力を鍛えよう」大関雅弘編『現代社会への多様な眼差し』213-234 頁 	共著	平成 29 年 3 月 30 日	晃洋書房
◆ 主要論文（5 件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「移動に住まう人びとはどこに埋葬されるのか——東アフリカ・ナイロート系アルル人のティポ、ジョク、アビラをめぐる」 	単	平成 23 年 11 月	『国立歴史民俗博物館研究報告』第 169 号、167-208 頁

<p>Mobility as Emancipation: Viewing People on the Move in Uganda through the Dwelling Perspective,</p>	単	平成 30 年 1 月	<i>African Study Monographs</i> , No. 56, pp. 53-76.
◆ その他（5 件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<p>The Creation of Mobility: Viewing People on the Move in Uganda through the "Taskscape Perspective"</p>	単	平成 29 年 5 月 3 日	CASCA/IUAES2017 A Joint CASCA/IUAES Conference in Ottawa, Panel: RE-ERB07 People on the Move in Sub-Saharan Africa, Room 022, University of Ottawa
<p>Rethinking of the Citizenship over the Nationality: Who can Perform the Ritual Rite 'Myel Agwara'</p>	単	平成 29 年 8 月 18 日	Uganda - Japan Joint International Workshop in Kampala, Situating Universal Concepts to the Reality of Marginalized African Nomads: A Challenge for Area Studies of "Citizenship" and "Humanitarianism", August 18th-20th, 2017 Grand Global Hotel, Kampala, Uganda, 19th Aug. 2018
<p>Citizenship of Un-counted People in a Multi-Ethnic and Trans-National Community along the Shore of Lake Albert in Uganda</p>	単	平成 29 年 11 月 27 日	The African Gender Institute, Harry Oppenheimer Building, Level 4. University of Cape Town, Cape Town, South Africa 「シティズンシップの概念化—先行研究の批判的再検討(21 世紀の南アフリカと日本におけるシティズンシップ)」平成 29 年度~30 年度二国間交流事業、南アフリカ (NRF) ケープタウン大学と長崎大学との共同研究 (共同研究者、代表: 波佐間逸博長崎大学准教授、フランシス・B・ニャムンジョーケープタウン大学教授)